

# 新型コロナウイルス対策

## 「市民の命とくらし守るため対策を」

### 日本共産党愛西市議団が市へ要請

# 愛西市民報

2020年  
4・5月  
第62号

〔発行〕  
日本共産党  
愛西市委員会

真野和久議員	090	4198	4516
河合克平議員	090	8333	3481
加藤敏彦議員	090	9122	3669

### 3回の緊急申し入れ

日本共産党愛西市議団は、新型コロナウイルス対策で、2月18日、3月3日および4月4日と市長に緊急の申し入れを行いました。

①マスクの確保、予防行為の市民への啓発と情報提供、医療や検査の体制強化など、5項目を要請。

②安倍首相の「突然の学校休業」に対して、児童クラブの体制確保、学校関係の休業に対する保障などを要請。

③国民健康保険の被保険者すべてに保険証を発行し、郵送



すること、国保でも傷病手当を支給できるように条例改正をすること、市図書館を開館（制限しての図書貸し出しを行うこと）を要請。

### ■新型コロナウイルスの影響で収入減少当面の生活資金の確保のための特例貸付

#### □緊急小口資金

- ・緊急かつ一時的に生活が困難になった場合
- ・学校等休業、個人事業主等の特例20万円以内  
その他10万円以内
- ・据置期間1年以内 償還期限2年以内

#### □総合支援金資金（生活支援費）

- ・生活再建までの間に必要な生活費用の貸付
- ・（二人以上）月20万円以内  
（単身）月10万円以内  
原則3カ月以内
- ・据置期間1年以内 償還期限10年以内

※両資金とも保証人不要、無利子

問合せ先 愛西市社会福祉協議会 (37-3313)

### ■新型コロナウイルス感染症に関するあなたの不安・要望を聞かせてください。

（日本共産党愛西市議団）

aisai@jcpweb.net



### 令和2年度市予算

### 医療費無料化や福祉タクシー拡大

### 共産党愛西市議団の提案が実現

令和2年度の予算は、共産党愛西市議団が、これまで議会質問や懇談会で提案した施策が実現する一方で、「道の駅」整備事業などでは、過大な投資とならないかなど問題点があります。日本共産党はその点を厳しく指摘しました。

「道の駅」整備事業 大型開発の懸念

### 「立田道の駅」の拡張、整備費だけで25億円

市は、観光拠点として「立田道の駅」を拡張するとともに、隣にある「花はす田」を整備する計画を立てています。昨年度基本計画を作り、説明会を行いました。



令和2年度は、整備施設の基本設計、4年度から道の駅エリア、5

日本共産党発行



日刊 3497円  
日曜版 930円

愛西市の読者ニュースが  
毎週折り込まれます。  
お申し込みは共産党市議まで

日本共産党愛西市議団は、「道の駅」の課題である、車の出入りの安全や渋滞の対策「花はす田」では、花はすの種ごとの管理など必要な整備には賛成です。しかし、基本計画を見ると、こうした課題が解決できるか不明です。また、「花はす田」もふくめ、様々な施設をつくるようですが、維持管理にどのくらいかかるのか、継続できるのか、「過大な施設」にならないようにしっかりと見極める必要があると考えます。

### 街の声

「立田道の駅」  
「花はす田」の  
整備について

- ・車の出入りが大変。う回路が必要だ。
- ・車が増えて渋滞がひどくなるのが心配です。
- ・花はすの施設をどのくらいの市民がつかうのかな。
- ・花はすの公園に民間の施設を入れてやっていけるのか。

### 日本共産党

### 愛西市議団提案が実現

□医療費助成を中学卒業まで完全無料化。18歳まで入院無料、通院1割負担に

□7月から80歳以上のすべての市民にタクシーチケットを交付（申請が必要です）



□愛西市に転入する新婚夫婦世帯に住居費等を支援

□児童発達支援センターの建設の設計

□安全な佐屋駅へ周辺整備のための調査 など



# 共産党市議団の一般質問から

## 市は小規模校を活かした

### 教育をすすすめよ



まの和久 議員

今後、学校統廃合について 市は小規模校を活かした教育をすすすめよ

市は小規模校を活かした教育をすすすめよ

質問 12月議会では、「統廃合の見直しは行わない、当面は説明会も行わない」との答弁だったが、今後の対応は。

統廃合で教職員41人削減 運営経費は2500万円減

答弁 今までの住民向けの説明会ではなく、説明会に出席できなかったグループや住民の要望に個別に対応し、地域住民との対話を続



質問 学校の体制、教職員数、経費は、現状と統廃合案1(立田・八開地区)の全ての小中学校を1カ所に統廃合でどう変わるのか。  
答弁 現在の立田・八開地区の4小学校、2中学校で、教職員数の合計が101名、職員数は10名である。概算の経常経費が合計で6137万6千円かかる。一方、統廃合案1で統合一貫校にした場合、教員数が65名、

# 佐屋・佐織デイサービス廃止で 違約金1340万円

4月から、佐屋・佐織地区の総合福祉センターのデイサービスが廃止されました。その備品リース料の解約金1340万円(佐屋分360万円、佐織分980万円)が発生しました。

佐織では、リース期間が7年も残っているものもありました。デイサービス廃止の議案審議では、違約金について全く説明がありませんでした。

共産党市議団は、「廃止提案時に分かっていたにもかかわらず、議会に説明もなく、多額の違約金を支払うことになったことは問題だ」として反対しました。

職員数5名で、経常経費は概算で3697万3千円となる。

## 統合後のスクールバス

### 経費は年間6000万円

質問 学校統合後のスクールバスは何台必要か。費用はどれだけか。  
答弁 必要なスクールバスは、試算では10台。経費は、初期費用を除いて、運行1台につき年間600万円程と試算している。

質問 スクールバスで、年間6千万円の費用がかかる。今の立田・八開地区の小・中学校の経常経費とはほぼ同じだ。廃止や縮少、有料化が出てくるのでは。  
答弁 教育委員会は、人間性をつくっていく部分で、必ず一定規模の人数の中で人と人が触れ合う環境が必要だという考えに変わりはない。

# 新型コロナウイルス対策

## 市の対応は



かとう敏彦 議員

質問 共産党愛西市議団は2月18日と3月3日に緊急の申し入れたが、市の対応は。  
答弁 2月28日に、新型コロナウイルス対策本部会議を設置した。



愛西市のホームページを発信した。手指消毒液を公共施設69カ所に設置した。行事・イベント等と公共施設の一部利用を中止した。

答弁 この案で、今後、進んでいくのであれば、市長部局と、財政との兼ね合いで適正なのか検討されるはずだ。

## 世界標準は、100人規模の学校

質問 自主性を育てる教育が世界的に行われている。愛西市の小規模校は、まさに当てはまり、実際に様々なことがやられている。愛西市の教育として特徴づけていくことが重要では。  
答弁 教育委員会は、人間性をつくっていく部分で、必ず一定規模の人数の中で人と人が触れ合う環境が必要だという考えに変わりはない。

## 市民の相談体制は

質問 新型コロナウイルスが長期化すれば、市民生活だけでなく、経済活動にも影響が出てくる。相談窓口や補償について市の対応はどうなるか。  
答弁 新型コロナウイルスの情報一元化ということで、健康推進課で一応窓口をもっている。それぞれの内容について各部署へ案内する。

# 学校トイレ改修を急げ

## 学校トイレ洋式率は40%

質問 周辺の津島市は、49%、弥富市59%、あま市56%と比べ、愛西市は40%だ。遅れた状況をどうするか。  
答弁 洋式トイレ一器当たり、16・6人を目安に整備を行っていききたい。(表は各学校の洋式トイレ1器あたりの生徒数)

## 令和4(2022)年には全小中学校で洋式化が進む

質問 今後はどう進めるのか。  
答弁 令和2年度に北河田小、草平小、永和中を、令和3年度には、佐屋西小、八輪小、開治小の3小学校と、佐屋中、立田中、八開中、佐織西中の4中学校の整備が終わり、令和4年には、立田北部小、南部小のトイレの改修を行う。

## 立田地区の2小学校は

### 校舎建て替えも検討か

質問 立田地区の2小学校は、一番遅く洋式トイレにすることになるが、建て直すのか。  
答弁 令和2年度に学校施設老朽化対策検討委員会を作り、検討をおこなっていくが、建て直



河合つゆし 議員

すことによって、トイレ改修の補助金を国に返還することを考慮すると立田の2小学校の校舎についての提案はしやすくなる。

